

平成 26 年度

6 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※諫早市総合計画の政策施策体系にもとづき整理したもの。

【】書は、政策施策体系の「基本目標」、◎印は「まちづくりの羅針盤」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

浦野勝美記念文庫等教育環境整備事業《拡充》…………… 1

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

農地中間管理制度推進事業《新規》…………… 2

園芸ハウス整備推進事業…………… 3

小水力発電導入調査事業《新規》…………… 4

有害鳥獣被害防止緊急対策事業…………… 5

漁港海岸保全施設整備事業…………… 6

【暮らしの充実】

◎支え合う暮らし

小規模多機能型居宅介護施設整備事業…………… 7

◎快適な暮らし

諫早駅周辺整備事業…………… 8

県営事業市負担金一覧表…………… 9～10

浦野勝美記念文庫等教育環境整備事業 《拡充》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

飯盛地域出身で東京都調布市在住の浦野勝美氏からの寄附を活用し、飯盛東小学校、飯盛中学校の学校図書を購入及び教材教具の更新等を実施し、教育環境を整備するとともに、諫早市奨学金貸付基金を増資する。また、寄附金の一部を今後の整備に要する経費に充てるため、諫早市教育振興基金に積み立てる。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成25年度～
- 《事業内容》
 - 浦野勝美記念文庫等教育環境の整備〔80,000千円〕
 - ・飯盛東小学校浦野勝美記念文庫の創設
 - ・飯盛中学校浦野勝美記念文庫の拡充
(学校図書の購入、書架の設置)
 - ・飯盛東小学校及び飯盛中学校の教育環境の整備
(植樹、教材教具の更新等)

○諫早市奨学金貸付基金の増資〔30,000千円〕

○諫早市教育振興基金への積立〔40,000千円〕

事業費

6月補正事業費	150,000千円	
(財源内訳) その他	150,000千円	(浦野勝美氏からの寄附金)

年度別事業内容

25年度以前	26年度	平成27年度以降
	6月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書の購入 ・書架の設置 ・植樹 ・教材教具の更新等 ・市奨学金貸付基金繰出金 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書の購入 ・書架の設置 ・植樹 ・教材教具の更新等 ・市奨学金貸付基金繰出金 ・市教育振興基金積立金 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書の購入 ・教材教具の更新等

事業実施による効果

浦野勝美氏からの寄附を活用し、教育環境整備を推進することで、学力の向上が期待される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課、学校教育課

(4款-1項-3目-目的積立基金)
(12款-1項-2目-就学助成事業)
(12款-3項-1目-教育支援事業)

農地中間管理制度推進事業《新規》

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」により、農用地等の効率的な利用を進めるため、都道府県ごとに農地中間管理事業を担う農地中間管理機構が設立されることとなった。本県でも平成26年3月に農地中間管理機構が設立され、各市町等が業務を受託することとなり、本市でも農地中間管理機構の受託業務を行うもの。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成26年度～
- 《事業内容》
 - ・各種会議、集落説明会等での事業PR
 - ・貸付及び借受希望者の掘り起こし
 - ・貸付希望者及び農用地等のリスト作成
 - ・貸付希望者及び借受希望者との交渉（マッチング作業）
 - ・利用条件改善等の検討（既存事業活用の検討）
（農業基盤整備促進事業、耕作放棄地解消基盤整備事業）
 - ・機構集積協力金の交付等
 - ・貸付後の利用状況報告とりまとめ

事業費

総事業費	13,000千円	
6月補正事業費	13,000千円	
(財源内訳) 県支出金		10,000千円
その他		3,000千円

(農地中間管理機構業務受託事業収入)

年度別事業内容

26年度 6月補正	27年度以降
<ul style="list-style-type: none">・各種会議、集落説明会での事業PR・貸付及び借受希望者のマッチング・機構集積協力金交付	継続して実施

事業実施による効果

担い手への農地集積と集約化を加速させ、農用地利用の効率化とコスト削減により競争力の強化が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-2項-1目-耕作放棄地対策支援事業)

園芸ハウス整備推進事業

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

本市では、これまでも農業生産法人や農業者団体が規模拡大等のために取り組む園芸ハウス等の整備に対し支援を行ってきたところである。

平成26年度については、16団体の高付加価値型農業の拡大に係る園芸施設整備と長寿命化に対して支援を行い、園芸産地の維持拡大を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 彩ミニトマト生産組合外15団体
 - 《 事業期間 》 平成26年度
 - 《 事業内容 》
 - ・きゅうり、トルコギキョウ、ミニトマト等のハウス建設
 - ・いちごの自動谷換気装置、寒冷紗の導入
 - ・キクの省電力電球（蛍光灯）の導入
 - ・花きハウスへのヒートポンプ等の導入
 - ・既存ハウスの改修（長寿命化）
- [補助対象事業費] 16団体 合計 392,452千円

事業費

6月補正事業費	250,000千円
(財源内訳) 県支出金	210,647千円
一般財源	39,353千円

年度別事業内容

25年度以前	26年度	27年度以降
	6月補正	
(平成23年度) ミニトマトハウス、ミニトマト自動開閉装置、キクハウス、ネギ育苗ハウス (平成24年度) いちごハウス、いちご自動開閉装置、いちご寒冷紗 (平成25年度) ミニトマトハウス、キクハウス、ほうれんそうハウス、きゅうり自動谷換気装置、既存ハウスの改修等	<ul style="list-style-type: none"> ・きゅうりハウス ・トルコギキョウハウス ・ミニトマトハウス ・いちごハウス ・いちご自動谷換気装置 ・いちご寒冷紗 ・キク蛍光灯 ・花きヒートポンプ等導入 ・既存ハウスの改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施

事業実施による効果

施設園芸の規模の拡大や附帯施設の整備に対し支援を行うことにより、農業者の経営規模の拡大や作業効率の向上が見込まれる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-2目-園芸振興事業)

小水力発電導入調査事業<<新規>>

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

地球温暖化対策等のため、自然の力を利用した再生可能エネルギー発電の導入が促進されている。

そこで、本市における再生可能エネルギー発電への取り組みとして、農業用水利施設への小水力発電設置導入について調査を行い、土地改良区の取り組みを促進する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 平成26年度

《事業内容》 ・調査箇所：高来町の一級河川本明川水系境川（砂防ダム）
・現地調査や河川水量調査と発電形式の検討及び概算事業費算出
・出力、発電量、概算事業費等より採算性を検討

事業費

総事業費 4,500 千円

6月補正事業費 4,500 千円

(財源内訳) 国庫支出金 2,000 千円

一般財源 2,500 千円

年度別事業内容

26年度 6月補正	27年度以降
・現地調査・河川水量調査と発電形式の検討及び事業費の概算額算出 ・出力、発電量、概算事業費等より採算性を検討	・基本計画作成、事業採択申請 ・発電施設整備工事 事業主体：土地改良区

事業実施による効果

農業用水利施設を活用した小水力発電により、農山村地域資源の有効活用及び二酸化炭素削減を推進するとともに、土地改良区における維持管理費の軽減が図られる。

事業担当課

農林水産部 農地保全課

(8款-5項-3目-再生可能エネルギー導入推進事業)

有害鳥獣被害防止緊急対策事業

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

有害鳥獣による農作物被害を防止するため、平成23年度から国の緊急対策交付金事業を活用し、侵入防護柵の整備や捕獲対策に対して支援を行ってきたが、今後も「防護対策」、「捕獲対策」、「環境対策」の3対策を地域ぐるみで推進する。

事業概要

《事業主体》 諫早市有害鳥獣防除対策協議会、諫早大村地域有害鳥獣被害防止対策協議会
 《事業期間》 平成23年度～
 《事業内容》 有害鳥獣の捕獲、農作物の防護対策など
 ○侵入防護対策事業（防護柵設置）
 当初分
 ・電気柵3か所 L= 3,200m
 ・ワイヤーメッシュ柵
 42か所 L=43,400m
 計 45か所 L=46,600m
 6月補正
 ・電気柵13か所 L= 18,200m
 ・ワイヤーメッシュ柵
 85か所 L= 93,600m
 計 98か所 L=111,800m
 ○被害防止対策推進事業
 6月補正
 ・センサーカメラ 20基
 ・アニマルセンサー 40基

事業費

当初予算事業費	67,336 千円
6月補正事業費	65,749 千円
(財源内訳) 県支出金	61,118 千円
一般財源	4,631 千円

年度別事業内容

25年度以前	26年度		27年度以降
	当初予算	6月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・侵入防護対策事業 (防護柵設置) 電気柵 L=295km ワイヤーメッシュ柵 L=437km ・捕獲檻整備 箱わな320基 ・捕獲奨励金 イノシシ 2,000頭分 アライグマ 100頭分 ・被害防止対策推進事業 免許取得講習補助等 	<ul style="list-style-type: none"> ・侵入防護対策事業 (国庫補助防護柵設置) 電気柵 L= 3,200m ワイヤーメッシュ柵 L=43,400m ・捕獲奨励金 (国庫緊急捕獲等交付金 ・県捕獲奨励金) イノシシ 2,600頭分 アライグマ 100頭分 ・被害防止対策推進事業 イノシシ用箱わな購入 60基 小動物用箱わな購入100基 免許取得講習補助等 	<ul style="list-style-type: none"> ・侵入防護対策事業 (国庫補助防護柵設置) 電気柵 L=18,200m ワイヤーメッシュ柵 L=93,600m ・被害防止対策推進事業 センサーカメラ購入 20基 アニマルセンサー購入 40基 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施

事業実施による効果

侵入防護柵の設置により、農産物の被害面積、被害額とも減少している。また、捕獲活動の強化によって、イノシシの被害額の増加傾向には一定の歯止めができた状況にある。

事業担当課

農林水産部 農地保全課 有害鳥獣対策室

漁港海岸保全施設整備事業

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

唐比漁港は、台風時の荒天時に度々高潮の越波による浸水被害を受けている。
このため、消波ブロックの設置等により、台風時の不安解消とともに地域住民の生命財産を守るもの。

事業概要

《事業主体》 諫早市
《事業期間》 平成25年度～平成28年度
《事業内容》 護岸嵩上げ及び消波ブロック設置 256m

事業費

総事業費	202,226千円
6月補正事業費	7,000千円
(財源内訳)	
国庫支出金	3,500千円
県支出金	1,225千円
地方債	2,000千円
一般財源	275千円

年度別事業内容

25年度以前	26年度	27年度以降
	6月補正	
工法検討業務 漁港台帳整備	測量、地質調査業務	設計業務 護岸嵩上工事 消波ブロック設置工事

事業実施による効果

防護機能の向上により、背後集落住民がこれまで余儀なくされていた自主避難の減少が図られ、地域住民の安全が確保される。

事業担当課

農林水産部 林務水産課

(8款-7項-2目-漁港整備事業)

小規模多機能型居宅介護施設整備事業

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎支え合う暮らし

これまでの経緯及び目的

要支援者・要介護者の様態や希望に応じ、「通い」を中心に随時の「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで、入浴、食事などの介護及び機能訓練などのサービスを提供する小規模多機能型居宅介護施設について、諫早市介護保険事業計画に基づき整備を行っている。

平成26年度においては、新規施設整備の2か所に対し補助を行い、高齢者ができる限り住み慣れた地域で快適に自立した生活を送ることができるよう、介護サービスの充実を図る。

事業概要

《 事業期間 》 平成26年度

《 事業内容 》

事業主体	事業概要	補助額等
有限会社 ムツミサプライ	整備箇所：諫早市多良見町化屋1235番地 整備概要：木造平屋建 床面積221㎡ 施設整備事業費：40,000千円 開設準備事業費：8,000千円	施設整備費 30,900千円(定額) 開設準備経費 5,562千円(618千円×9床)
社会福祉法人 福翠会	整備箇所：諫早市福田町263番地6 整備概要：既存の鉄筋鉄骨造5階建の 1、2階部分を改修して転用 床面積318㎡ 施設整備事業費：49,600千円 開設準備事業費：7,600千円	施設整備費 30,900千円(定額) 開設準備経費 5,562千円(618千円×9床)

事業費

6月補正事業費	72,924千円
(財源内訳) 県支出金	72,924千円

年度別事業内容

25年度以前	26年度 6月補正
○小規模多機能型居宅介護施設整備 ・第3期計画期間(H18～H20)：3か所 ・第4期 〃 (H21～H23)：4か所 ・第5期 〃 (H24～H26)：1か所	○小規模多機能型居宅介護施設整備 ・2か所

事業実施による効果

小規模多機能型居宅介護施設を整備することにより、高齢者が要支援者・要介護者となっても、住み慣れた地域での生活の継続及び家族介護の負担軽減が図られる。

事業担当課

健康福祉部 高齢介護課

(6款-2項-4目-地域介護・福祉空間整備事業)

諫早駅周辺整備事業

総合計画の位置付け

【暮らしの充実】 ◎快適な暮らし

これまでの経緯及び目的

九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の平成34年春の開業にあわせ、広域交通拠点である諫早駅周辺の再整備を実施し、駅周辺地区の活性化を図り、魅力あるまちづくりを推進する。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成20年度～平成34年度
- 《事業内容》 九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）武雄温泉・長崎間の認可を受け、新幹線開業時期（平成34年春）にあわせた諫早駅周辺整備の実現のため、都市計画決定後の事業認可に向けた事業計画（認可申請書）等の作成を行う。
また、諫早市土地開発公社へ諫早駅周辺整備事業に係る用地の先行取得を依頼するため債務負担行為を設定するとともに、同公社に対し必要な資金の貸付を行う。

事業費

総事業費	1,512,100千円	
当初予算事業費	35,300千円	
6月補正事業費	1,476,800千円	
(財源内訳)		
国庫支出金	56,625千円	(基金繰入金)
地方債	112,800千円	
その他	1,306,000千円	
一般財源	1,375千円	
H26～H35債務負担行為	1,230,000千円	

年度別事業内容

25年度以前	26年度		27年度以降
	当初予算	6月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の策定 ・駅周辺整備基本計画策定（事業化検討） ・整備計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種都市施設の基本設計（25年度からの債務負担行為） ・デザイン計画策定 ・都市計画決定図書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画（認可申請書）の作成 ・施設建築物基本設計 ・建物等調査 ・用地先行取得資金の貸付 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 ・用地、補償 ・各種都市施設の整備

事業実施による効果

広域的な高速鉄道網である新幹線の開業を契機とした諫早駅及び駅周辺の交通結節機能の強化を図ることにより、本市の将来的な市勢の振興と発展が見込まれる。

事業担当課

政策振興部 新幹線推進室

(3款-1項-1目-新幹線推進費)

県営事業市負担金一覧表

1 政策振興関係

(1) 都市公園整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営県立総合運動公園整備事業	308,600	77,150	継続 H20～H26	野球広場・ソフト ボール場を駐車場に も利用できるように 改修

2 農林水産関係

(1) 圃場整備調査事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営圃場整備事業（目代地区）	20,000	3,000	継続 H20～H27	附帯工、換地一式
県営圃場整備事業（宇良田井原地区）	40,000	3,600	新規 H26～H29	測量設計一式

(2) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 （有喜南部地区）	54,800	5,754	新規 H26～H31	測量設計、換地計画

(3) 農道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹農道整備事業 （多良見伊木力第3期地区）	35,000	3,500	継続 H25～H33	用地測量

(4) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 （田尻地区）	200,000	48,250	継続 H22～H29	排水路工事、測量試験 費、用地補償費一式

(5) 漁港関連道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営漁港関連道整備事業 （有喜漁港）	84,000	7,000	継続 H8～H27	道路整備工 L=310m 測量試験費等 一式

(6) 漁港施設点検・調査事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営漁港施設点検・調査事業 （有喜漁港）	7,700	963	新規 H26～H27	測量、安全性の検討

※農林水産関係合計 事業費441,500千円 市負担分72,067千円

3 建設関係

(1) 道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営道路改良事業 (国道207号外3路線)	220,000	32,000	継続・新規 H20～H30	測量設計、道路改良、舗装

(2) 都市計画道路整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画道路改良事業 (破籠井鷺崎線)	70,150	14,030	継続 H23～	測量設計、調査

(3) 海岸保全施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸保全施設整備事業 (田結港海岸)	2,000	140	新規 H26～H27	開口部対策工

(4) 港湾整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営港湾整備事業 (小長井港外2港)	78,000	13,750	継続・新規 H21～H28	物揚場改良、護岸工、係留施設

(5) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (圏地区外4地区)	175,000	17,500	継続 H21～H30	本工事

(6) 都市計画事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画基礎調査事業	16,000	8,000	新規 H26	都市計画基礎調査(人口、産業、土地利用、建物等に関する調査)

※建設関係合計 事業費561,150千円 市負担分85,420千円

4 平成26年度 県営事業市負担金合計

(単位：千円)

項目	事業費合計(A)	市負担金合計(B)	(A) / (B)
政策振興関係 計	308,600	77,150	4.00
農林水産関係 計	441,500	72,067	6.13
建設関係 計	561,150	85,420	6.57
合計	1,311,250	234,637	5.59